

年 月 日

尼崎市議会議長
前迫 直美 様

子どもの医療費を中学校卒業まで無料にすることを求める請願書

尼崎市南武庫之荘 11-12-1
尼崎社会保障推進協議会

紹介議員

新型コロナ感染の拡大が長期に及び、雇用・経営の悪化は家計を直撃、その影響は低所得者層ほど大きく、貧困・格差の拡大が進んでいます。

生活が困窮する世帯が増加する中で、必要な医療をすべての子どもたちに保障し、子どもたちの健康に暮らす権利を守るために、医療費助成金の拡充が今こそ必要です。

尼崎市の人口は若者の市内転入が増えていますが、子育て世帯は市外転出が続いています。原因の一つが子どもの医療費を中学校まで無料にしていないことです。子どもの医療費が無料でないことに、他市から尼崎市に引っ越ししたお母さんから驚きの声が上がっています。

この間、子どもの医療費を無料とする自治体が広がり、「中学校卒業まで通院・入院とも無料」の自治体は県下 41 市町のうち 38 市町と 9 割を超えました。残りは、尼崎市・神戸市・伊丹市の 3 市のみとなりました。加えて、高校まで助成を行う市町は 18 市町となり、4 割に達しています。すべての子どもたちがお金の心配なしに安心して医療を受けられるよう、次のことをお願いいたします。

1. 子どもの医療費を中学校卒業まで無料にすること。

| 氏 名 | 住 所 |
|-----|-----|
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |

取り扱い団体 ()